



第16回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会

第15回大会決勝戦 東福岡高等学校(福岡) 対 桐蔭学園高等学校(神奈川) 写真提供:オールスポーツコミュニティ

全国の強豪が熊谷に集結

さくらの花とともに熊谷に春の到来を告げる「全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会」が今年も熊谷ラグビー場で開催されます。

全国9地区から、32チームが出場し、熱い戦いを繰り広げます。熊谷に集結する全国の高校生ラガーたちに、皆さんの熱い声援をお願いします。

◆スポーツ振興課 ☎内線391

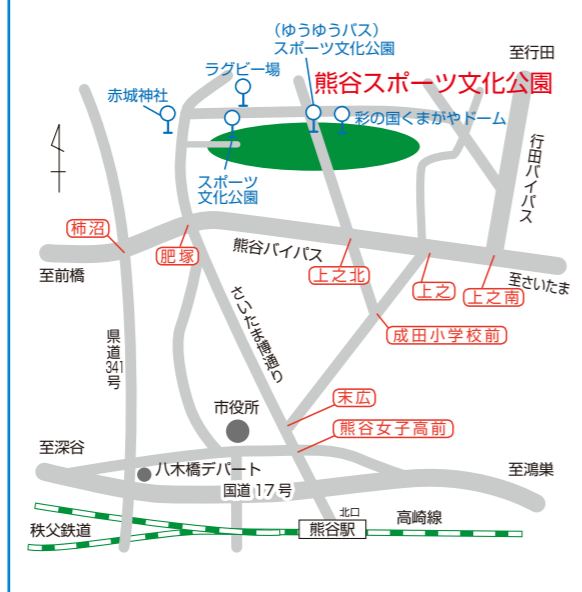
試合方法

予選リーグ	出場32チームによる4チーム×8ブロック(A~H)の総当りリーグ戦
決勝トーナメント	各ブロックの1位チームによるトーナメント戦により、優勝チームを決定

予選リーグ(30分ハーフ)

3月30日(月)1試合(オープニングゲーム)		
第1試合	15:30	Aグラウンド
3月31日(火) 全15試合		
第1試合	9:30	(試合会場)
第2試合	10:45	Aグラウンド
第3試合	12:00	Bグラウンド
第4試合	13:15	Cグラウンド
第5試合	14:30	
4月1日(水) 全16試合		
第1試合	9:30	(試合会場)
第2試合	10:45	Aグラウンド
第3試合	12:00	Bグラウンド
第4試合	13:15	Cグラウンド
第5試合	14:30	
第6試合	15:45	Aグラウンド
4月3日(金) 全16試合		
第1試合	9:30	(試合会場)
第2試合	10:45	Aグラウンド
第3試合	12:00	Bグラウンド
第4試合	13:15	Cグラウンド
第5試合	14:30	
第6試合	15:45	Bグラウンド

熊谷スポーツ文化公園の案内図



入場料

決勝トーナメントのみ有料(500円)です。
※中学生以下は無料

交通案内

- JR熊谷駅からバス
 - ・葛和田行き「赤城神社前」下車、徒歩5分
 - ・くまがやドーム行き「ラグビー場入口」下車、徒歩2分
 - ※上記以外に試合開催日には、熊谷駅から熊谷ラグビー場行きの臨時バスが運行されます。
- ゆうゆうバス(ライダー号・ムサシトミヨ号)
 - 「スポーツ文化公園」下車
- 駐車場(約1,200台分)

第21回選抜高校女子サッカー大会「めぬまカップ」in熊谷



第20回大会決勝戦 日ノ本学園高等学校(兵庫) 対 常盤木学園高等学校(宮城)

大会キャッチフレーズ

「👏させ勝利!👏かせ相手を!👏けるな自分に!!」

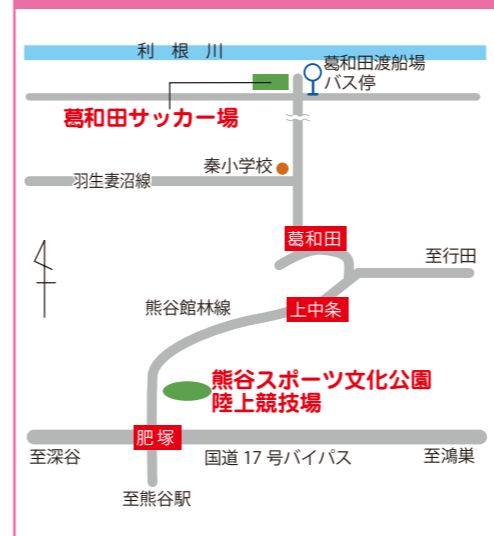
未来の“なでしこ”たちにご声援を

全国大会上位チームを含む48チームによる女子高校生のサッカー大会が開催されます。「なでしこジャパン」を目指す、彼女たちの若さあふれるプレーを、ぜひご観戦ください。

◆スポーツ振興課 ☎内線391

	とき	ところ
開会式	3月25日(水) 15:00~	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
予選リーグ	26日(木)・27日(金) 10:00~16:30	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場 ほか
順位別トーナメント	28日(土) 10:00~16:00 29日(日) 10:00~15:00	利根川総合運動公園葛和田サッカー場
閉会式	29日(日) 15:00~	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

熊谷スポーツ文化公園・利根川総合運動公園葛和田サッカー場の案内図



交通案内

- JR熊谷駅からバス
 - ・熊谷スポーツ文化公園
 - くまがやドーム行き「くまがやドーム」下車
 - ・利根川総合運動公園サッカー場
 - 葛和田行き「葛和田」下車
- ゆうゆうバス(ライダー号・ムサシトミヨ号)
 - 「陸上競技場入口」下車

県名	高校名
岩手県	専修大学北上高等学校
	常盤木学園高等学校
宮城県	東北高等学校
	聖和学園高等学校
山形県	明成高等学校
	鶴岡東高等学校
福島県	県立富岡高等学校
茨城県	常磐大学高等学校
群馬県	太田市立商業高等学校
	県立太田女子高等学校
千葉県	前橋育英高等学校
	県立幕張総合高等学校
東京都	県立成田国際高等学校
	十文字高等学校
神奈川県	文京学院大学女子高等学校
	成立学園高等学校
新潟県	都立飛鳥高等学校
	横浜翠陵高等学校
富山県	湘南学院高等学校
	帝京長岡高等学校
福井県	開志学園JAPANサッカーカレッジ高等部
	県立高岡商業高等学校
静岡県	福井工業大学付属福井高等学校
	桐陽高等学校
愛知県	磐田東高等学校
	常葉学園橘高等学校
三重県	聖カピタニオ女子高等学校
	南山高等学校
滋賀県	三重高等学校
京都府	県立八幡商業高等学校
	京都橘高等学校
大阪府	京都精華女子高等学校
	大阪桐蔭高等学校
兵庫県	追手門学院高等学校
	日ノ本学園高等学校
広島県	広島文教女子大学附属高等学校
	山陽学園女子大学附属高等学校
岡山県	山陽学園女子大学附属高等学校
	作陽高等学校
愛媛県	高梁日新高等学校
	県立宇和島南中等教育学校
鹿児島県	松山東雲高等学校
	鳳凰高等学校
埼玉県	県立熊谷女子高等学校
	埼玉栄高等学校
埼玉県	県立久喜高等学校
	花咲徳米高等学校
埼玉県	山村学園高等学校
	本庄第一高等学校

フォトニュース



福を呼び込む節分会

2月3日、妻沼聖天山で恒例の節分会が行われました。福男・福女の威勢の良いかけ声とともにまかれた福豆などを、大勢の参拝客が受け取って、今年1年の健康や家内安全を願いました。



練習の成果をタスキに込めて

1月24日、晴天の中、第28回熊谷めめま駅伝大会が開催されました。当日は、とても寒い日でしたが、ランナーはタスキを繋ぐため必死に走り、会場は熱気に包まれました。



未来につなげたい、大切な文化財

1月25日、熊谷市にて、文化財防火デーに伴う火災防御演習が行われました。かけがえのない文化財を後世に残していくため、参加者全員が真剣に訓練に取り組んでいました。



埼玉県選抜として全国2位に輝く！

1月14日、「第28回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」において、熊谷東中学校3年生の西山祐生さん、歌代圭佑さん、堀口広陽さんが埼玉県選抜として活躍し、全国2位に輝いたことに伴い、市長を表敬訪問しました。



熊谷市文化連合 各賞受賞報告

1月9日、「熊谷市文化功労者表彰」を受賞された天貝 弘氏、「埼玉県文化ともしび賞」を受賞された吉田妙子氏と熊谷茶道協会、「彩の国コミュニティ協議会シラコバト賞」を受賞された谷部芳江氏と嶋田勝利氏が市長を表敬訪問しました。



交通ルールを守り、事故をなくそう！

1月13日、熊谷市交通安全スローガンの表彰式が行われました。平成27年のスローガンは、「やめよう！ながらスマホ 守ろう！交通ルール なくそう！交通事故」に決定しました。



願いをあらたに

1月12日、三ヶ尻観音山の龍泉寺で、2月7日に星川通りで、だるま市が開催され多くの人で賑わいました。色や大きさが様々な新しいだるま達が、来場者をむかえていました。



新成人の門出を祝う

1月11日、立正大学熊谷キャンパス スポーツキューブで成人式が盛大に執り行われました。今年は、1,711人の新成人が出席し、鮮やかな衣装に身を包んだ代表者から抱負や謝辞などが述べられました。



記念ロゴマーク決定！

1月28日、熊谷市誕生10周年記念ロゴマーク表彰式が開催され、最優秀賞を受賞した居閑孝男さんに表彰状等が授与されました。居閑さんは、デザインにこめた熱い思いを語ってくれました。



全国防火ポスターコンクールで最優秀賞

1月15日、平成26年度防火ポスターコンクールで最優秀賞を受賞した別府小学校の志賀友里乃さんが報告のため、市長を表敬訪問しました。志賀さんの描いたポスターは全国の消防関係機関に掲示されています。

【お詫び】 市報2月号10ページ「市職員の給与等をお知らせします」の記事において右上の表中「級」・「主な職名」の並び順等に一部誤りがありました。市ホームページでご確認いただくか、右記へお問合せください。 ◆職員課 ☎内線236

おたよりパレット

記憶に残る恩師とのエピソード

楽しかったこと、辛かったこと、人生に影響を与えた言葉、伝えたい感謝の気持ちなど…忘れられない先生との思い出を聞きました。心が温まるエピソードをたくさんお寄せいただき、ありがとうございます！おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ1月号で寄せられたご意見を紹介します。

- 私の思い出は、小学校の時の音楽の先生です。先生はいつも「心に唇に、歌を持って」と言っていました。今でも辛い時は、いつも自分の元気が出る歌を口ずさんでいます。(50代・男性)
- 中学校で不登校となってしまった私の話を、全部聞いてくださった担任のK先生。K先生と出会わなければ、今の私は存在しません。(40代・女性)
- 昭和30年に中学を卒業しました。私の家では父が失業し貧しかったので、修学旅行は不参加の予定でしたが、担任の先生が、「修学旅行は一生の思い出になるから」と言って、当時の金額で500円を頂き参加することができました。60年過ぎた今でも思い出すと涙が出ます。(70代・男性)
- 下駄で小学校に通っていたのですが、鼻緒が切れてしまい遅刻して泣いていたら、先生が「泣かなくていいよ」と言って直してくれたことを覚えています。(70代・女性)

今月のテーマ「今年のゴールデンウィークの予定」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

応募方法

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「今年のゴールデンウィークの予定」のコメントを必ず記入し、3月20日(金)までにご応募ください(一人につき一通)。※コメントがないものは無効となります。《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課 ☎ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp ※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもってかえさせていただきます。

今月の問題

次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
①第21回選抜高校女子サッカー大会「めめまカップ」in 熊谷の大会キャッチフレーズは、「めざせ勝利！ぬかせ相手を！□□□□」。
②平成27年は熊谷市誕生□□周年となる記念の年です！

今月のプレゼント

「武蔵ヒートベアーズ」ご提供のチームオリジナルグッズを、正解者の中から抽選で7名に提供します。(※商品は選べません。当選者の方に引換券を送付しますので、市役所広報広聴課にてお受け取りください。)

1月号の正解
①熊谷ジュニア ②塩 ◆応募総数36通中、正解36通

読んで当てよう
市報クイズ

musashi BEARS

夢追人

レーサーを目指す
きっかけ

「F1レーサーを目指して」

水谷 誠さん(上根)
(フォーミュラーレーサー)



難病を乗り越えて

しかし、試練は突然訪れました。15歳の時、慢性骨

髄性白血病という難病を発症しました。当時の生活はとて大変でしたが、「絶対にレーサーになるんだ」という気持ちで闘病生活を乗り切り、19歳の時に治療を終えました。しかし、治療の後遺症から20歳で肺不全を発症し、人工呼吸器をつけるまでになりましたがなんとか完治しました。闘病生活でレーサーになる情熱が一層増し、「生きていくうちに夢に向かってチャンスを手にしよう!」と心に決め、レーサーへの一歩を踏み出しました。

レーサーとして活動開始

2013年にZAPP S P E E Dというレーシングチームのドライバーオーディションを受けました。いくつかのチャンスを巡ってきたように、カート練習や自分の車でサーキット走行の練習をし、日々レース感覚を磨いてきたおかげが見事合格。

チームに所属して新たな発見がありました。周りのドライバーは、筋力トレーニングや活動を支えてくださるスポンサー探しなど、寝る暇がないくらい奔走していたのです。私も、おのずと気合が入りましたね。

目標は優勝!上を目指す

今の目標は、今年行われるスーパーFJクラスの筑波シリーズ第6戦に参戦し、優勝することです。スーパーFJとはF1ドライバーまでの第一歩で、ここで成績を残すとF4クラスへステップアップできます。今は、この大会に向けてサーキットトレーニングや筋力アップなど日々努力を重ねています。過去にレースを見た人は少ないかもしれませんが、私の出場するレースは、時速200kmくらいのスピードが出ます。それを間近で見ると本当に迫力がありますので、皆さんぜひ一度見に来てください。私も、将来F1レーサーになれるように頑張ります。応援をよろしくお願いします。



巧みにマシンを操る水谷さん(左下)

来て!見て!知って!文化財

最終回

「花燃ゆ」と熊谷 —語り継がれる歴史物語—

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」は、吉田松陰の妹「文」を主人公に、幕末から明治に生きた人々の姿を描いたものです。「文」と結婚した二人の夫は、「花燃ゆ」と熊谷の地を結びつける人物であると言えます。「文」は最初に、松陰の松下村塾で学んだ長州藩士の久坂玄瑞と結婚しました。久坂は尊王攘夷派の急先鋒として知られ、禁門の変によって自刃しました。文久元年(1861)5月、久坂は佐久間象山を訪ねた信州からの帰りに大里青山の根岸家(写真)に滞在しています。その当時、根岸家は米や炭などの売買を通じて、長州藩の産物交易の一翼を担っていたと言われていました。久坂と根岸友山(伴七)は互いに書簡をかわすなど親しい間柄が伝えられており、友山は、長州藩の人々との交流を通じて徐々に反幕の意識が高められたことが推察できます。

久坂が没した後も激動の幕末を生き抜いた「文」は、長州藩・毛利

利家に身を寄せました。名前を「美和子」に変え、熊谷県の県令(現在の知事)を務めた榎取素彦と再婚します。榎取は、根岸友山・武香の父子とも親しく、根岸家に度々滞在しています。幕末から近代熊谷の歴史を彩る根岸家明治6年(1873)6月15日、群馬県(第1次)と入間県が合併して熊谷県が成立。その後、熊谷県令に就任してからは、熊谷を中心に、広大な県の行政に尽力しました。新たな群馬県の成立により短命に終わった熊谷県ですが、その頃は世界文化遺産「富岡製糸場」の草創期にも当たり、様々な史実が残されています。こうした熊谷の歴史物語も貴重な文化遺産の一つです。未来へ語り継いでいくことが私達の役目なのかも知れません。



幕末から近代熊谷の歴史を彩る根岸家

◆江南文化財センター ☎048-536-5062

人口と世帯

平成27年2月1日現在(対前月比)

■人口 201,365人(-247) 男 100,393人(-142) 女 100,972人(-105) ■世帯 83,495(-62)

「市報くまがや」3月号は、72,400部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり14円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。